

AI時代は高校・大学も学びが変わる、 将来に備える発想のPC選びが鍵に！



高校や大学の子を持つ保護者は、子供用のPC選びでこんな疑問を持っていないだろうか。

「高校や大学といっても、そんなにPCは使わないんじゃない？」

「うちは文系だから安いPCでも十分かも？」

「うちの子はPC使いこなせないと思うし……」

今の高校生や大学生は、小中学校時代にGIGAスクール構想が実施され、1人1台端末による学習を経験してきた世代だ。学習や学校生活はどんどんデジタル化が進み、今や大学は文系・理系に関係なくAI教育が導入されるなど、学び方や学習内容が大きく変わってきている。

こういう時代に保護者はどのようなPCを選べばいいか。高校生や大学生の教育事情やPC利用に詳しい先生や有識者を招き、PC活用や選び方のポイントについて語ってもらった。

文系・理系に関係なくAIを学ぶ時代へ

——今、高校生や大学生のPC利用はどのように変わってきているのでしょうか？



東京都立三鷹中等教育学校 情報科 指導教諭 能城茂雄氏

能城（東京都立三鷹中等教育学校 教諭） 今の時代の高校生にとって、PCはなくてはならない文房具になっています。

本校の場合、先生からの連絡はMicrosoft Teamsを利用してし、課題の提示・提出もデジタルで行っています。なので、PCを持ってこないと学習や学校生活に支障が出てしまう。これは本校だけでなく、GIGAスクールを機に多くの学校でデジタル化が進んでいますので、似たような状況になっていると思います。

だからこそ、PCの使いにくさが足かせになってはいけないと思うんです。生徒や学生が使う文房具だからといって、“そこそこのモノ”でいいということはないと考えてます。

小酒井（玉川大学工学部 教授） 全くその通りですね。大学も以前は、PCを使うのはレポートをまとめるくらいでしょといった感覚だったと思いますが、今は全然違っています。



玉川大学工学部 教授 小酒井正和氏

多くの大学では文部科学省が実施している「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」に取り組んでいて、大学生は文系・理系に関係なく、AIやデータサイエンスの初級レベル、応用基礎を学ぶことが求められています。卒業論文も、文系の学生であっても仕事で必要になるからという理由でアンケートのデータ分析を行ったりするようになってきました。

あとは、今の大学生の場合、余白時間にPCで何かを作ったり、興味あることを広げてみたりと趣味でも使うこともかなり多いですね。例えば、うちのゼミ生でVTuberの配信を見ることが好きだった学生は、卒業時には生成AIとLive2D(※)を組み合わせて、AIコンシェルジュを作りました。

※イラストを2Dアニメーションのように動かせるアプリ

讃井（ライフイズテック株式会社 取締役 最高AI教育責任者） 私も、今の子供たちにとってPCは必須のツールであると同時に、可能性を広げるツールであると感じますね。

私たちのプログラミングスクールに来ている中高生は、PCで映像や3Dゲームを作ったり、プログラミングでアプリを作ったりしていますが、そうした経験がきっかけで情報系の学部に進学する子も多いし、将来エンジニアや起業をめざす子も出ています。



ライフイズテック株式会社 取締役 最高 AI 教育責任者 讃井康智氏

そういう子たちを見ていると、中高生であっても PC のスペックは重要だし、やりたいことができる PC を選ぶことが大切だと思いますね。例えば、3D ゲーム開発環境である「Unity」を使って何か作ってみたいと思ったとしても、Unity に対応できる PC でなければ、その瞬間に可能性は失われるわけですから。

能城 そうですね、やっぱり、今の高校生や大学生には、PC でクリエイティブなことができるってことを学んでほしいですね。

讃井 同感ですね。あとは最近の傾向として、中高生のアウトプットの質が高まっていることも感じますね。Unity のような大人と同じツールを使った 3D ゲーム作品を作る子もいれば、AI を使って課題解決に取り組む中高生も増えています。

今年のアプリ甲子園で優勝した高校生の子も、彼自身が小学生向けのプログラミングスクールでアルバイトをしていて、小学生の質問に一遍に対応できないからと生成 AI でプログラミングの支援ができるアプリを作っていました。

小酒井 それは、大学でも同じような傾向がありますね。今の高校生って社会課題への素地があり関心も高くて、そういうプロジェクトはやる気を持って取り組む学生が多いように思います。

うちの学生も、企業と連携してデパートの空き店舗を効果的に利用するプロジェクトに取り組んでいるのですが、PC で映像や音楽を駆使したデジタルアート空間を創っています。これって、自分たちが社会に関与できる、社会に影響を与えられると思える大事な活動ですし、それを実現できる PC であることが絶対条件なんですよ。



左から、小酒井氏、能城氏、讃井氏

学生のうちに経験させたい、本物の PC で広がる可能性

能城 私はね、PC で作品を作ったり、課題解決をしたりするのも大事だと思うのですが、それ以前に、生徒たちが本物の PC を知っているか、快適に動く PC がどのようなものかを知っておくことが大事だと思っています。

讃井 確かに、その通りですね。

能城 だから、本校では都立高校生が購入する PC についても、いいスペックを選ぶように伝えています。これって、料理でおいしいものを食べたときに「おいしい」って分かるのは、いいものを知っているからこそ、っていうのと同

じなんですよ。中高生のうちに本物の PC に触れておくと、「この PC を使ったからこんな体験ができたんだ」って後から分かるんです。

そういう考えもあって、校内の STEAM ラボでは、マウスコンピューターのクリエイター向け PC「DAIV」を自由に使えるようにしています。Core i7 でグラフィックボードが入っていて、4K 解像度のモニターまでそろっている環境なのですが、自由に使えるとなると高校生って大人の想像を超えた活動を始めることがありますよ。

小酒井 それは、すごいですね。生徒たちは、STEAM ラボでどういうことをやっているんですか？

能城 主には、ビジネスパーソンやプロが使用するアドビ社のソフトを使って映像編集したり、デザインをしたりしています。生徒の端末でもそれなりに動くのですが、STEAM ラボの PC は、大量のメモリ、高速な CPU、快適な画面の良さは使えば誰でもわかるので、できることも変わってくるんですよ。良い PC が生徒の可能性を広げていると感じます。

讃井 とてもよくわかります。逆に言えば、不便だったり、使いづらかったりすると、PC を使いたいとは思わないで嫌になっちゃうこともありますしね。「スマホでいいじゃん」になっちゃう。



座談会は、GIGA スクールの話や保護者の意識の違いまで、さまざまな話題が飛び交った

小酒井 確かに。大学生になると授業やレポート、企業とのプロジェクトなど一気に利用する機会が増えるので、自分が受けられる教育の幅を広げるためにもハイスペックな PC を持つてできることを増やしておくことが、絶対がいいと思うんですよ。大学生は趣味やサークルでも PC を使うことが多いですね。

能城 その一方でハイスペックな PC というのは値段も高く、保護者の方の負担もあるんですよ。そんなに高い PC を買っても、本当にうちの子が使いこなせるようになるのか、そんなことを疑問に感じられていると思います。

でも、ハイスペックな PC を買うのって、サッカーを習っている子供にいいシューズを用意したいと思うのと同じなんですけどね。なかなかかわかってもらえない……大人目線で「あなたはこのぐらいしか PC を使わないでしょ」という押し付けをしてしまうと、子供の可能性を潰してると思うんです。

讃井 タマゴが先か、ニワトリが先か、というのと同じなんですよ。やりたいことが先にあるから、それに合わせて PC を買おうって普通は思います。これはある意味、正しいのですが、子供が才能を発揮するケースは、親がいい PC を買ってくれた、せっかくだからゲームや YouTube を見るだけでなく、何かやろうと思ってプログラミングを小学生から始める。そんなケースが意外に多いように思いますね。

小酒井 これは余談ですが……我が家の場合、私のお古の PC を使っていた妻に新品の良い PC を使ってもらおうようにしたところ、活用のモチベーションがあがって子供の PC 利用にも理解が広がったといったことがありました。PC の購入って母親の意見が影響することもあると思いますが、そういう場合は、母親にこそ良い PC を使ってもらおうのが大事かも……とったりします(一同爆笑)。



小酒井氏のご家庭の話に一同納得



MIL スペックを示すステッカー

ここに気を付けて選びたい、高校生・大学生のイマドキの PC 選び

——これから、高校生や大学生が新しい PC を買うときに選ぶポイントになることを教えてください



左「MousePro G4-I7U01BK-E」、右「DAIV S4-I7G60SR-D」

能城 グラフィックボードが入ったクリエイター向けの「DAIV S4-I7G60SR-D」と、軽量薄型の「MousePro G4-I7U01BK-E」、どちらか1つではなく両方欲しいですね（笑）

学生で言えば、授業の隙間に作業をする時にはモバイル要素が必要で、軽くて、バッテリーが持つ快適な PC が必要です。そして、この「MousePro G4-I7U01BK-E」は、14 インチで本当に軽いですね。約 946g という軽量でありながら、満員電車でもみくちやにされて大丈夫そうな剛性もあって使いやすいそうです。学生の普段使いにはこのようなノート PC 1 台あればいいと思いますね。学部にもよりますが、レポートもデータ分析も、プログラミングもこの 1 台で十分対応できるでしょうね。



「MousePro G4-I7U01BK-E」は、14 インチで約 946g と軽いのが魅力！

讚井 946g って本当に軽いですね。今は学生たちもいるんなところに PC を持ち運びするので軽くて重要ですね。あとは堅牢性も、とても大事な要素だと思いますね。この PC に貼ってある MIL スペック合致のステッカーは、頑丈さの証明でもあって頼もしいです。

小酒井 大学生にはバッテリーの性能も重要ですよ。今どきの大学って教室の設計もアクティブラーニング仕様でされていて、可動式の机や椅子が多いんです。そうすると電源コンセントが壁にしかないことも多々あります。床にコンセントがあるところも一部はあるんですが、多くの場合は朝から晩まで充電できない教室にいるってことも多々あると思いますよ。

理工系の学生なら 3 年生くらいから研究室に属するとそこに立ち寄って充電できることもありますが、文系の学部だと居場所がないことが多く、バッテリーの稼働時間が問題になってきますね。そうなると、「MousePro G4-I7U01BK-E」のように長時間稼働する PC は有利ですね。教室の設計思想は大学ごとに異なりますので、そこは注意して選んでほしいです。

讚井 あとは、放熱も大事ですね。中高生や大学生は電車移動が長い人もいるし、ノート PC を膝の上で使う人は多いので、熱くなりすぎないことも大切。

能城 その通りですね。ちなみに、今日はじめて「DAIV S4-I7G60SR-D」を見ましたが、グラフィックボードを積んでいて、このサイズなのかと驚きました。そもそも、グラフィックボードを積んでいるノート PC もあまりないし、あったとしてもサイズが大きいんです。それが、14 インチでグラフィックボード搭載ですからね。放熱も気になりますが、底面にこれだけ吸気用のスリットがある。万全の冷却性能で、これなら熱くならずに使い続けることもできそうですね。



グラフィックボード搭載のノート PC「DAIV S4-I7G60SR-D」の底面。吸気用のスリットが多め

小酒井 大学生にはグラフィックボード搭載のノート PC だと有利な場面もありますね。玉川大学では文系学部でも 3D CAD を使って実際にモノづくりをしている学生がいますし、簡単な CAD でも動くようにしておいたほうが、できることも広がりますね。

もちろん工学部になるとグラフィックボードは必須です。ロボット制御シミュレーターを使うことも当たり前になってきたし、ゲーム開発や AI にかかわるプログラミングの授業で、GPU のボックスを接続して動かすこともある。課題をまとめるとなると、自宅でも動かせる環境が必要なのでグラフィックボード搭載の PC が適してきます。そうすると「DAIV S4-I7G60SR-D」のような PC はいいですね。14 インチの画面で高性能グラフィックボードを内蔵して、重さも 2kg 以内に抑えてある。

讚井 なるほど。大学生になるとグラフィックボードって結構重要なポイントですね。自分のやりたいことから PC 選びをしていくのがいいと思いますが、後からやりたいことが増えることも考慮してハイスペックにしておくのもいいかも…今はやってなくても、あとからグラフィック系のソフトを使いたいってこともあるだろうし。

能城 もうひとつ重要なことは保証です。高校生の場合、PCには少なくとも3年保証を付けておくと安心して使えますよね。買ってあげたPCが1年で壊れて使えなくなってしまうのでは、保護者の方は本当に困ると思うんです。

もちろん我々は学校だから、壊す・壊れる経験をして、大事に扱うことを学ぶ必要もあります。例えば生徒はノートPCを開めた際に、画面とキーボードの間にクリアファイルを入れてしまってキートップを破損させてしまうことがよくあるのですが、これって経験値がないのでやってしまうんですね。大人が想像もしないことでPCが破損することもあるので保証は必要です。

小酒井 いやいや、大学生も壊しますよ（笑）。大学生で多いのはペーパークリップ。PCにペーパークリップを置いたまま画面を開けてしまうことがありますね。それが理由が分からないですが、キーボードの「2」や「W」のキートップがなくなっているとか、壊れている学生もいたりします。マウスコンピューターのMouseProは4年間保証も選べるんですよ。これは保護者に喜ばれると思います。

将来への可能性を広げるハイスペック PC

——ハイスペック PC は高校生や大学生にどんな影響をもたらすと思われますか？



「MousePro G4-I7U01BK-E」



「DAIV S4-I7G60SR-D」

能城 高校生はこれから進路を選ぶ段階です。自分の好きなこと、得意なこと、学びたいことに対して、自分の世界を広げていく掛け算ができるツールだと思ってほしい。社会とつながりをもったり、コミュニケーションしたり、アウトプットしたりと、自分の世界を切り拓いていく道具として使ってほしいですね。

讚井 高校生や大学生にとってのPCって人生が変わるくらい影響してくると思うんですよ。PCのスペックで学び方や創れることの幅が変わってくるし、PCが見せてくれる世界も変わってくる、だから人生が変わる。これから高校生や大学生は、ライフステージによって学び方や働き方もどんどん変わってきますが、良いPCは自分の可能性を広げてくれるものだと思います。

小酒井 私たちの大学の工学部ではAIを使うことを前提とした指導計画に見直していて、大学全体も人材育成としてAI教育に力を入れています。単に「AIが便利だから使っていこう」ではなく、AIにできること、AIと協業すること、人間にしかできないこと、この3つを学ぶことを重視していて、これからの社会人基礎力もこうした部分が求められると思います。そう考えると、もはやPCは「機械を買う」という発想ではなく、「人に投資する」という発想で捉えていく方がいいかも。それくらい今の学生にとってPCがもたらす影響は大きいと考えています。



高校生や大学生にとって、PCの利用が当たり前となった今、単に「使いこなす」だけでなく、AI時代において何を創造できるかが問われる時代となっている。そのためには、自分の可能性を広げるためのPC選びが重要であり、それが将来の選択肢やチャンスにつながることは見過ごせない。ハイスペックなPCを手にした子供たちには、ワクワクしながら新しいことに挑戦し、自らの可能性を広げてほしい。



DAIV S4-I7G60SR-D

インテル®Core™ Ultra 7 プロセッサー 155H、NVIDIA® GeForce RTX™ 4060 Laptop GPU を搭載。CAD・建築デザインや 4K/8K 動画編集・RAW 現像にもおすすめ。



DAIV R4-I7G50WT-B

インテル®Core™ i7-13620H プロセッサー、NVIDIA® GeForce RTX™ 4050 Laptop GPU を搭載。モバイル性とパフォーマンスを両立し、出先での写真撮影・編集や、3D モデリングを始めたい方におすすめ。



MousePro G4-I7U01BK-E

メモリ 32GB、Wi-Fi 7 に対応した最新のインテル®Core™ Ultra 7 プロセッサー 258V(シリーズ2) 搭載。



MousePro C4-I5U01BK-B

インテル®Core™ i5-1235U プロセッサー搭載、Wi-Fi 6E 対応のエントリーモバイルノートパソコン。



株式会社マウスコンピューター
法人お問い合わせ

URL <https://www.mouse-jp.co.jp/store/business/contact.aspx>

MAIL biz@mouse-jp.co.jp

TEL 03-6636-4323 FAX 03-6739-3821

電話受付時間：平日 9:00-12:00 / 13:00-18:00 ・土日祝 9:00-20:00

※土日祝は個人窓口へ転送されます。※公費払いのご相談等、一部のお問い合わせは通明けの対応になります。

